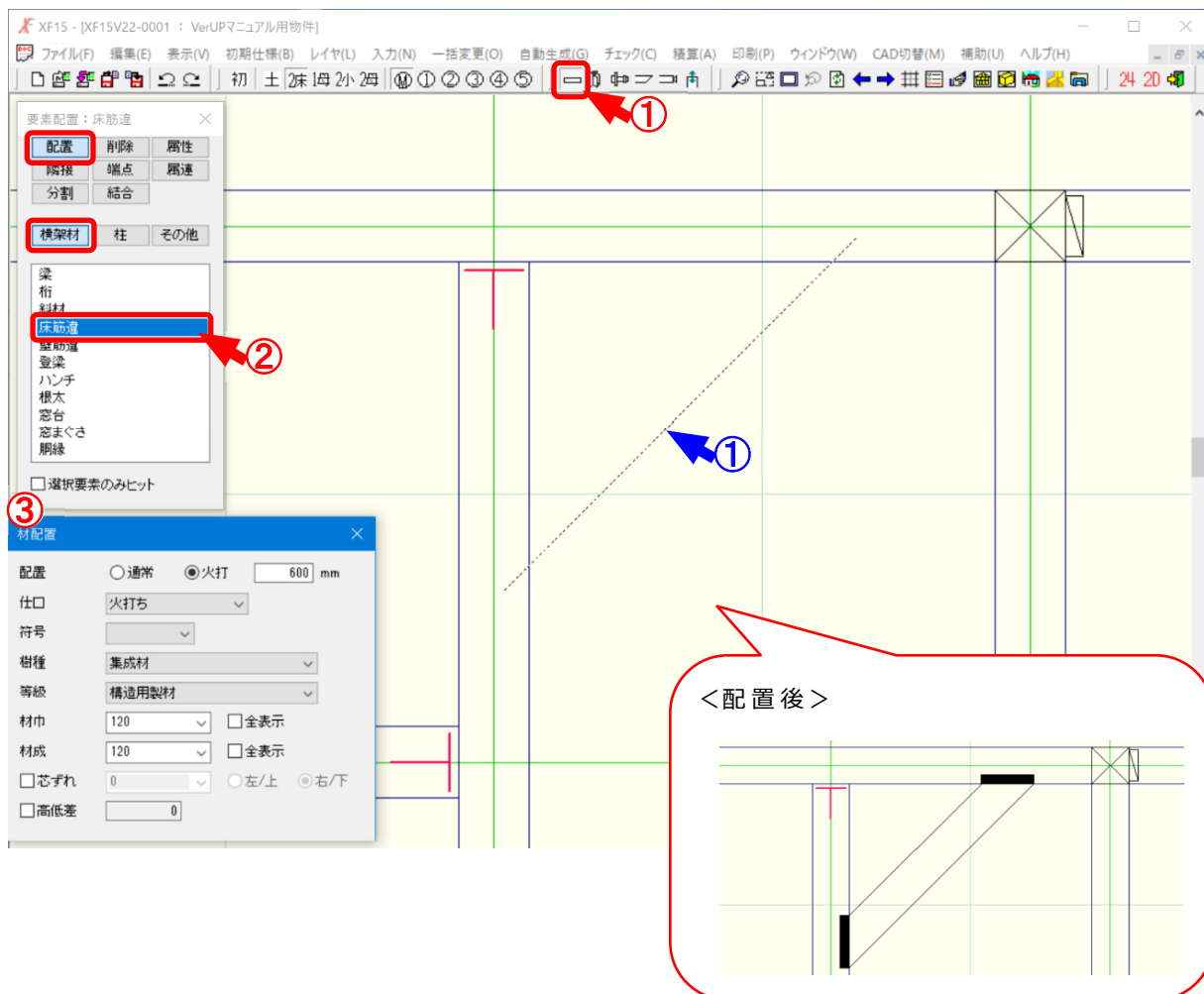



## 床筋違の要素を追加



入力一要素一配置／横架材／床筋違では、要素メニューから床筋違を選択し、木製火打の入力ができるようになりました。

- ①  をクリックするか、〔入力一要素〕をクリックします。
- ② 「要素」の画面が表示されます。「配置一横架材一床筋違」をクリックします。
- ③ 「材配置」の画面が表示されます。  
配置する材の設定を行います。
  - ・配置：配置方法を「通常」「火打」から選択します。
    - ・通常：2点ヒットで材を配置します。
    - ・火打：隅部から設定した数値の距離で材を配置（①点ヒット）します。
  - ・仕口：〔補助一マスター編集〕の「ホゾ仕口マスター」に登録した仕口から床筋違に使用する仕口を選択します。

## 床筋違の要素を追加

- ・符号：〔初期仕様－符号設定〕の「構造横架材」で設定した符号を選択します。  
符号に設定した樹種、等級、材寸で材が配置されます。  
※ 「符号」を選択すると、「樹種」「等級」「材巾」「材成」は設定できません。  
〔初期仕様－符号設定〕で設定した樹種、等級、材巾、材成で材が配置されます。
- ・樹種／等級：樹種、等級を選択します。  
〔補助－マスター編集〕の「材メニュー－床筋違」で設定した樹種、等級が選択できます。  
「材メニュー－床筋違」に登録がない場合は、〔補助－マスター編集〕の「樹種・等級マスター－樹種、等級」で設定した樹種、等級が選択できます。
- ・材巾／材成：材巾、材成を選択または数値を直接入力で設定します。  
〔補助－マスター編集〕の「材メニュー－床筋違」で設定した材巾、材成が選択できます。  
「全表示」をクリックすると、〔補助－マスター編集〕の「メニューファイル－材巾／材成」で設定した材巾、材成が選択できます。
- ・芯ずれ：材配置点からのずれ量を設定します。  
チェックをつけて芯ずれ量を選択または数値を直接入力で設定します。  
〔補助－マスター編集〕の「メニューファイル－芯ずれ」で設定した芯ずれ量が選択できます。  
「左／上」「右／下」で芯ずれ方向を指定します。
- ・高低差：チェックをつけて材の高低差の数値を直接入力で指定します。

### ④ 床筋違を配置します。

#### <配置：火打選択時の距離>

火打距離は、内面から外面までの距離で設定を行います。

